

瑞穂野地区 瑞穂1丁目北自治会

「自分たちで作り上げた自治会」

●加入世帯数：106世帯

●加入率：96.4%

活動内容

瑞穂1丁目北自治会は、瑞穂野住宅団地の建設に伴い、昭和59年9月に瑞穂1丁目の北部と西刑部町の一部により創設されました。

主な活動としては、近隣の自治会（瑞穂1丁目南・瑞穂2丁目・瑞穂野団地・きのこの森・みずほの緑の郷）と協力し合いながら、瑞穂台小PTA子供会・関連各種団体とも連携し、「瑞穂台夏まつり（7月）」「どんどん焼き（1月）」等の行事を、20年以上開催し地域の人たちに喜ばれています。

自治会独自の活動は、毎月第3日曜日に、みずほの1号児童公園や江川遊歩道を中心に、除草清掃作業を実施しており、毎回3分の2以上の会員の協力を得ています。



会員間・世代間の交流・親睦を図るため、毎年「お正月ボーリング大会」を開催していますが、今後の課題としてもっと定期的な活動を目指して、グランドゴルフやテーブルカーリング等も、検討していきたいと思えます。

防犯パトロールや春・秋等の交通安全監視等にも積極的に参加していますが、これらは、きのこの森自治会等のケースを参考に、防犯カメラの設置も視野に“安全安心なまちづくり”に努めていきたいと思えます。

最後に、当自治会も会員の高齢化が進行しており、「限界自治会」の心配も現実のものとなりつつあります。

そうならないように努力していくつもりであります。

加入率を維持する秘訣

創設時からほぼ同じメンバーでできており、自分たちで作り上げた自治会であると思いが、強いからだと思えます。